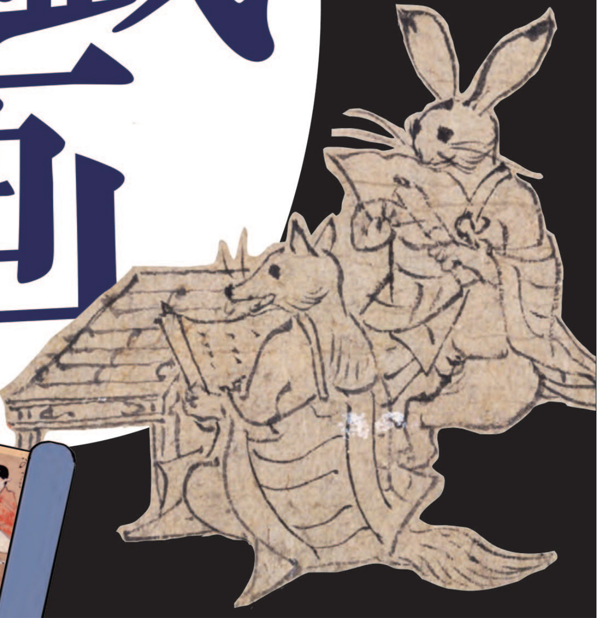
日本の文化を発信！

鳥獣戯画と絵巻物

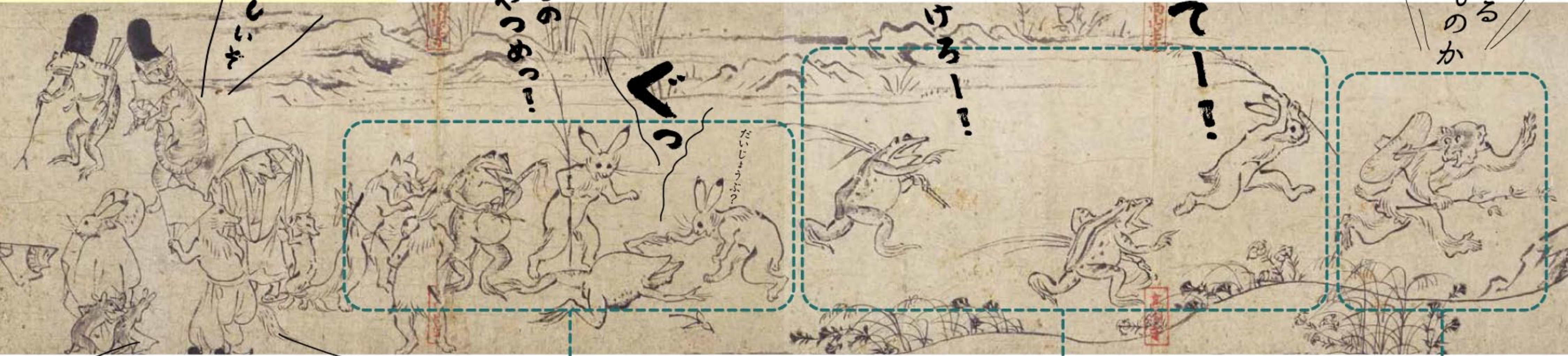
監修
山本聡美
早稲田大学文学学術院教授



甲巻

鳥獣戯画の代表場面

甲巻では、さまざまな動物たちが、人間のようにふるまったり遊んだりする姿が、いきいきと描かれています。



にげるさるを うさぎやかえるが追いかける

うしろを気にしながらにげるさるを、うさぎとかえるが追っています。追いかけっこをして遊んでいるのでしょうか。それとも、さるが何か悪いことをして、追いかけられているのでしょうか。答えは、次の場面を見るとわかります。

少しおどけた表情のさる。からだや足の動きから軽やかに走っているようすが伝わってくる。

左から右に走らせることでハプニングを強調しているよ

追いかけるうさぎやかえるの手の動きや指にも注目。うさぎは木の枝を振り上げ、かえるは何かを指さし、さけんでいる。

かえるがひっくり返っているのはさるのしわざ!? うさぎたちが心配そうにかけよって来た。

※田楽：楽器を鳴らしながら歌い踊る舞楽。

まめ知識

烏帽子をかぶったねこや扇を持ったきつねは、じつは次の田楽※の場面の見物客です。振り返らせることで、場面がとぎれずつながっていくような効果をもたらしています。

想像してみるのも楽しいね

みんなどんなことを言っているのかな?

ここに注目!

甲巻でもっとも多く登場するのは、さる、うさぎ、かえるです。ほかに、きつね、ねこ、ねずみなどが出てきて、それぞれが擬人化されています。けれども、なかには13ページに出てくるふくろうのように、擬人化されていない動物も出てきます。

▲擬人化して描かれているねこやねずみ。10〜13ページのなかに、ほかにどんな動物が出てくるかさがしてみよう。

二巻

念願かなって結婚

清水観音で長者の娘と出会った権守は、夢に出てきた観音さまのお告げでめでたく結婚することになります。

人間の姫君と結婚！

金屏風の前でお祝いの盃をかわす権守と姫君。権守は笑顔でとてもうれしそう。

権守の邸宅に仕える女中ねずみたちは「なんて美しい奥さまだこと」などとつぶやいている。

結婚式とその舞台うら

いよいよ結婚式の日がやって来ました。権守の邸宅に到着して待つ姫君のもとに、権守がやって来て、三三九度の盃をかわします。そのうらの厨房では、権守の家来や女中たちが宴の準備に大忙しです。

ここに注目！

厨房のねずみたちは、おしゃべりをしながらの準備でとてもにぎやかです。よく見ると、はたらかずにこっそりお酒をのんでいるねずみもいます。この場面には、ねずみたちの姿を通して、室町時代の武家の豊かなくらしや食文化がよく表れています。

北斎漫画

できた時期
江戸時代後期～明治時代

人物、自然、建物から幽霊まで

『北斎漫画』は、葛飾北斎が30年以上にわたって描き続けた絵を集めた画集です。全15編からなり、あらゆる事物の絵が約4000点掲載されています。

人の動き、しぐさ、表情

『北斎漫画』のなかで、人物はもっとも多く描かれている主題です。江戸の人びとのくらしの一場面から、仕事をするようす、何気ない動作、さまざまな表情まで、人物のあらゆるパターンが描かれています。

【三編より（部分）】

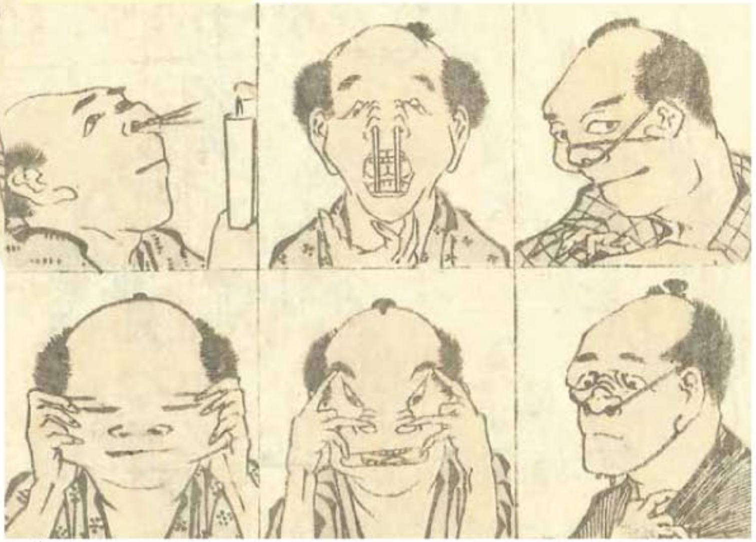
すみだ北斎美術館所蔵、
画像提供：すみだ北斎美術館／DNPartcom（p.72～75）

こちらは、江戸時代に流行した「雀踊り」のようす。一連の動きが描かれ、パラパラマンガのよう。

絵の左側に書かれた「天眼鏡」とは、虫めがねのこと。道具の特ちょうや興味深く使ってみる人びとのようすが楽しく描かれている。

【十二編より（部分）】

江戸時代の座敷芸のひとつ「百面相」。ひもや棒を使った顔芸が、よく特ちょうをとらえて描かれている。



【十編より（部分）】

【六編より（部分）】

縄をのぼる忍者も登場。縄の持ち方、からだや手足の角度など、どのような動きをするかよく観察されて描かれている。

ここに注目！

『北斎漫画』は、国内だけでなくヨーロッパでも紹介され、ドガ（1834～1917年、フランス）、モネ（1840～1926年、フランス）、ゴッホ（1853～1890年、オランダ）などの画家たちは、北斎の絵に影響を受けたといわれています。19世紀、ヨーロッパでは、「ジャポニスム」とよばれる日本の文化や日本的な趣味が流行しましたが、『北斎漫画』は、この流行が起こるきっかけのひとつだったのです。

ワシントン・ナショナルギャラリー所蔵

▲上の絵は、メアリー・カサットが描いた『青い肘掛け椅子に座る少女』（1878 年、油彩。）。『北斎漫画』によく似たポーズの絵が掲載されている。

【八編より（部分）】

パンフレットにまとめよう

この本では、絵巻物や絵本、マンガを中心に紹介していますが、
日本の文化には、ほかにもいろいろなものがあります。
日本文化のみりょくをパンフレットにまとめてみましょう。

ステップ1

紹介する日本文化を決めよう

衣・食・住に関わることや、建築、遊び、芸能、スポーツなど、まずは、どんな日本文化があるかを調べ、何を取り上げるのか、テーマを決めましょう。

ステップ2

情報を集めて整理しよう

選んだテーマについて、図書館やウェブサイトを利用してくわしく調べ、知識を深めていきます。集めた情報は、紙やノートに書き出して整理し、必要な項目をさらに調べ足していきましょう。

ステップ3

パンフレットのまとめ方を考えよう

集めた情報や資料をもとに、パンフレットにどうまとめるかを考えましょう。どんな写真や絵を使うか、文章をどのように組み立てるとよいかを考えながら、パンフレットの構成を決めます。

ステップ4

パンフレットを完成させよう

構成が決まったら、実際にパンフレットをつくっていきます。記事を清書し、写真や絵とともに割りつけ、表紙をつけて完成させましょう。

ステップ1

紹介する日本文化を決めよう

＊日本文化にはどんなものがある？
↓まずはいろいろあげてみよう。

＊どんなテーマにする？
↓あげたもののなかから、紹介する日本文化を選んで決めよう。

いろいろな日本文化のなかから選ぶ

テーマを選ぶときは、まずは、これまでに自分が見たり体験したりしたことのある日本文化を思い出してみましょう。気になることや興味のあることをほり下げて調べ、テーマをしぼりこんでいきます。たとえば、絵巻物であれば、下記のようにたくさんの作品があり、それぞれに特ちょうがあります。その特ちょうなどをもとに、**テーマを決めましょう。**

いろいろな絵巻物の作品

奈良時代の代表作
- **『絵因果経』**…お経に絵をそえたもの。国宝、重要文化財。

平安時代の代表作
- **『鳥獣戯画』**…高山寺（京都府）に伝わる白描絵巻。国宝。
- **『源氏物語絵巻』**…紫式部の『源氏物語』を絵巻化。国宝。
- **『信貴山縁起絵巻』**…朝護孫子寺（奈良県）の縁起と命蓮の物語。国宝。
- **『伴大納言絵巻』**…「応天門の変」という放火事件を脚色して絵巻化。国宝。
- **『地獄草紙』**…地獄を描き罪をいましめる絵巻物。国宝。
- **『餓鬼草紙』**…飢えと渇きに苦しむ餓鬼を描く。国宝。
- **『病草紙』**…さまざまな病気の症状を描く。国宝。
- **『寝覚物語絵巻』**…物語『夜の寝覚』を絵巻化。国宝。

鎌倉時代の代表作
- **『伊勢物語絵巻』**…平安時代の歌物語『伊勢物語』を絵巻化。重要文化財。
- **『佐竹本三十六歌仙絵』**…36人のすぐれた歌人と和歌を紹介。重要文化財。
- **『蒙古襲来絵詞』**…竹崎季長の元寇での活やくを描く。
- **『粉河寺縁起絵巻』**…粉河寺（和歌山県）の縁起。国宝。
- **『北野天神縁起絵巻』**…菅原道真の生涯と北野天満宮の縁起。国宝。
- **『石山寺縁起絵巻』**…石山寺（滋賀県）の縁起。重要文化財。
- **『法然上人絵伝』**…浄土宗の開祖・法然上人の生涯。国宝。
- **『玄奘三蔵絵』**…玄奘（三蔵法師）の旅と功績を描く。国宝。

室町時代の代表作
- **『鼠草子絵巻』**…お伽草子が題材。ねずみを擬人化。
- **『酒伝童子絵巻』**…お伽草子が題材。源頼光が活やく。重要文化財。